

石川県立自然史資料館 企画展

Ishikawa  
Museum of Natural History



トキ

いしかわの

生物多様性と

レッドデータブック



カザグルマ



イカリモンハンミョウ

「いしかわレッドデータブック 2020」が語るもの

会期：2020年 **9.19** (土) → **12.27** (日)  
9:00-17:00 (入館は 16:30 まで)

スペシャル展示

『トキ「能里」が、いま語りかけるもの』11月1日(日)～7日(土)  
能登で生き残っていた最後のトキの剥製を展示します

会期中  
無休

入場  
無料

会場：石川県立自然史資料館 2F 企画展示室  
〒920-1147 石川県金沢市銚子町リ 441 番地  
TEL: 076-229-3450 FAX: 076-229-3460 URL: <https://www.n-muse-ishikawa.or.jp/>





# 石川県立自然史資料館 企画展



Ishikawa Museum of Natural History

世界中から120万種の生物が記録されていますが、未知の種を含めると1100万、3000万、5000万種などの説があり、はっきりしていません。いずれにしても膨大な数の種が生きています。それらは40億年のあいだに、環境に適応し、生物同士でも影響しあって、多様に進化してきました。「生物多様性」の定義は、見方によって様々ですが、「すべての生物のあいだにある変異性(遺伝子、種、生態系の3レベルで)」をさすことが多いようです。多様な生物が複雑な網目のようにつながっていることを含めることもあります。私たち人間は生態系の一員にすぎず、生物多様性の恵みによって生かされています。

これまでの生命の歴史の中でも生物の絶滅は起きていました。しかし今、人間活動の影響の増大で生態系が破壊され、種の絶滅がかつてない速度と規模で起きています(過去百年間で千倍になったそうです)。

環境破壊とそれによる生物の絶滅は、人類の生存にとっても深刻な問題であり、あらゆる野生生物種を絶滅から守ることが緊急課題です。そのためにレッドデータブックが、世界、国、地域ごとに刊行されています。レッドデータブックは、絶滅のおそれのある野生生物の種ごとに、絶滅のおそれの大きさや生息状況などのデータをあつめ、保全対策などとともにまとめられており、絶滅防止のための基礎資料として活用されています。

石川県では、ことし7月に「いしかわレッドデータブック2020」(動物編と植物編の2冊)が刊行されました。県内の絶滅のおそれのある野生生物の種がリストアップされ、その現状がまとめられています。初版と第2版は1999年度と2008/09年度に刊行されており、本書は第3版です。自然史資料館では、本書がひろく活用され、県内の生物多様性と自然環境の保全に寄与し、自然と人が共生する地域づくりに役立つことをめざして、本企画展を開催します。

## 展示内容

- (1) 生物多様性とレッドデータブックの基礎知識
- (2) 石川県の自然と文化、生物多様性の豊かさ
- (3) レッドデータブック2020作成の過程
- (4) 石川県の絶滅のおそれのある種の推移とその要因  
絶滅種の鳥類(トキ、ライチョウ)の復活、  
植物(カザグルマ、マツバラ)の再発見
- (5) 大型野生獣(ツキノワグマ、イノシシ、ニホンジカ)と  
外来種(アライグマ、オオクチバス等)の激増・分布拡大の脅威
- (6) えられた情報のデータベース化と可視化
- (7) 10年後の第4版刊行にむけた課題と県民活動

## 観察会

「絶滅危惧種をさがせ! 砂浜の昆虫観察会」  
 日時: 9月26日(土) 14:00~15:30  
 会場: 羽咋市一ノ宮海岸  
 対象: 小学生以上(小学生は保護者同伴必須)  
 定員: 8名 参加費: 不要  
 申込: 電話のみ 076-229-3450

## 関連行事

## シンポジウム

「いしかわレッドデータブック2020を読み解く—解説&討論」  
 日時: 11月28日(土) 13:00~16:30  
 会場: 石川県立自然史資料館  
 対象: どなたでも  
 申込: 不要  
 内容: 「いしかわレッドデータブック2020」の作成経緯や  
 成果を解説するとともに、活用法と今後の課題を討論します。  
 ※新型コロナウイルス感染防止のため、参加人数を制限したり、  
 オンライン中継を行う場合があります。  
 ※詳細はホームページ等でお知らせします。

会期中にはこのほかの関連行事も開催予定です。詳細はHPをご覧ください。

## スペシャル展示

### 『トキ「能里」が、いま語りかけるもの』

11月1日(日)~7日(土)

本州最後のトキ「能里」の剥製(県立歴史博物館所蔵)を特別に展示します。絶滅したトキに思いをいたすとともに、佐渡を中心とした野生復帰の経緯をたどります。また、石川県で展開している活動「人と自然が共生し、ふたたびトキが舞う里山里海を未来の世代へ」を紹介します。



【画像提供: 石川県立歴史博物館】

トキの剥製「能里」  
石川県立歴史博物館蔵

展示協力: 石川県立歴史博物館

## 交通案内



- 駐車場完備
- バスご利用の場合  
金沢駅東口バスターミナル
- 6 番乗り場  
【95 北陸大学太陽が丘ゆき】  
【95 北陸大学薬学部ゆき】  
→【北陸大学太陽が丘下車】  
→徒歩約10分
- 7 番乗り場  
【12 湯涌温泉ゆき】  
【12 北陸大学薬学部ゆき】  
【12 北陸大学太陽が丘ゆき】  
→【銚子口下車】  
→徒歩約10分